



国際ロータリー第2590地区 川崎百合丘ロータリークラブ

Weekly Report

2014～2015年度

■ 会長 井上 勇 ■ 幹事 井上 久 ■ 会報 中村 和広

平成27年2月3日(火) 第1753回例会



作者の言葉

我ら百合丘ロータリー
のシンボルは百合の花
地味には有り様はかたは
こゝ多分上座のありさま
に見られ異出でこそ
知る他の花によりは
され少くも初見とそ
そめて初見とする
ちると敬まする
心は小庭にその香は
清風はそよよ
清純な乙せを感
せよとつてある
昭和五十年春五日
大友五

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1753回例会記録 平成27年2月3日(火) 28/46回

<点鐘> 井上勇会長
<ソング> 君が代 奉仕の理想
<お客様ご紹介> 井上勇会長
川崎西RC パストガバナー 齊藤二郎様
川崎西RC ガバナーノミニー 高良明様
川崎西RC 川邊裕様 藤田茂樹様
川崎RC 白井勇様
米山奨学生 マリア・マグダレナさん

川崎西RC パストガバナー 齊藤次郎様→「今日は日節分、明日は立春です。当クラブの高良明が次期ガバナーになります。これからますます第3グループの皆様のご協力が必要となってきます。よろしく願いいたします。今日は、古くからの友人がたくさんいるクラブに訪問することができてとても楽しみです」。



川崎西RCガバナーノミニー 高良明様→「2016-17年度のガバナーとして推薦され、それに向かって準備をさせていただいております。あいだみつおの詩にあるように人間社会でも支え合いが大切です。今年度、皆様の支えをよろしくお願いいたします」。

○マリア・マグダレナさんに奨学金が渡されました。

<祝い事> 渡邊親睦委員長
会員誕生 大矢会員、白井会員、大西会員、
福家会員、石野会員

配偶者誕生 鴨志田会員、寺川会員、玉井会員、
菅会員の奥様、木庭会員のご主人様
入会記念 石坂会員

<会長報告> 井上勇会長

先に、理事会報告です。

1. 横浜東RC 60周年記念式典の件
2. ロータリーセミナーの件
3. 川崎稲生RC 25周年記念式典の件
4. 2015～16年度地区研修・協議会の件

以下、会長報告です。

1. 2015～16年度地区協議会開催の案内
3/29(日)12:30～18:30 聖光学院中学校・高等学校
《出席義務者》次年度会長・鴨志田会員、次年度幹事・赤本会員、次年度クラブ奉仕委員長・中村会員、次年度職業奉仕委員長・鈴木文夫会員、次年度社会奉仕委員長・小島会員 次年度国際奉仕委員長・阿久澤会員、次年度青少年奉仕委員長・古澤会員、次年度研修委員長・井上勇会員、次年度ロータリー財団委員長、次年度ロータリー米山奨学委員長、次年度会員増強委員長、1年未満の新会員及び3年未満の会員で地区研修協議会未経験の方
2. ロータリー財団・米山記念奨学会より確定申告用領収書送付の件
3. 川崎稲生RC創立25周年記念の案内並びに出席の案内
3/20(金) 点鐘15:30 柏屋
4. ロータリー囲碁同好会より「第16回国際ロータリー囲碁大会」の案内 5/16(土) 点鐘開会式9:00 日本棋院2F (東京・市ヶ谷)

第1755回	2月18日	IM
第1756回	2月24日	招聘卓話
第1757回	3月3日	会員卓話

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<幹事報告>

井上久幹事

*例会変更 川崎高津RC 川崎大師RC
横浜あざみRC

*その他 当クラブ例会変更 2/17(火)→2/18(水)IMへ
振替 点鐘15:00 ソリッドスクエアホール

<ニコニコ委員会>

赤本委員長

川崎西RC パストガバナー 齊藤二郎様→「久しぶりに例会にお邪魔しました。碓井先輩とお会いできることを楽しみに参りました」。川崎西RC ガバナーノミニー 高良明様・川崎西RC 川邊裕様→「本日、ご挨拶に参りました。2016-17年度にはご支援のほどよろしくお願いたします」。川崎RC白井勇様→「いつもお世話になります。よろしくお願いたします」。当クラブより、井上勇会長→「川崎西RC齊藤パストガバナー、高良ガバナーノミニー、川邊裕様、ようこそお越しくださいました」。井上久幹事→「木庭会員、本日の卓話よろしくお願いたします」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤美恵子会員、安藤亭会員、安藤志子会員、浅野会員、福家会員、鴨志田会員、北島会員、小島会員、小塚会員、中島健児会員、中島眞一会員、中村会員、野島会員、大矢会員、親松会員、尾崎会員、白井会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、玉井会員、寺川会員、鶴飼会員、碓井会員、渡邊会員、山口会員、結城会員、赤本会員。

<出席委員会>

山口委員長

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第1753回	40	32	8		80%
第1752回	40	33	7	1	85%

<米山奨学委員会>

北島委員長

玉井会員→「家内の誕生日にお花が届く予定です。ありがとうございます」。大矢会員→「年寄りはお人のこととおもっていましたが、傘寿になってしまいました」。白井会員→「74歳の誕生日ありがとうございます」。小島会員、木庭会員、尾崎会員、赤本会員、福家会員、碓井会員からもいただきました。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	33件	39,000円	768件	853,931円
財団	0件	0円	20件	252,880円
バネファクター	0件	0円	2件	204,000円
米山	9件	120,000円	41件	533,000円

本日のプログラム

<会員卓話>

木庭会員

◆川崎市地域包括ケアシステムについて

川崎市の現状について話させていただきます。平成22年の国勢調査によりますと大都市に比べ、平均年齢41.5歳と最も若く、生産年齢人口(15~64歳)は70%と最も高く、老年人口(65歳以上)は16.8%と最も低い都市です。24年度の政令指定都市・大都市間比較において出生率は1.01と23年連続の1位、自然増加率も0.33%と27年間1位です。死亡率は0.68%と7年連続最も低い状態です。現在の人口は146万人ですが、2030年までに152万人まで増加が続くとされています。しかし、生産年齢人口は横ばい、後期高齢者の人口が2倍という急増の見込みです。平成25年現在で介護保険の給付費が約573億円、後期高齢者医療制度による医療費が958億円となっていて、過去の推移と比べても急激な伸びとなっています。これらの課題に対応すべく地域包括ケアシステムの構築が始まりました。国の指針に基づき地方自治体でアレンジが可能となっています。他の自治体では高齢者に特化したものが多いのですが、川崎市では高齢者だけではなく誰もが住み慣れた地域や自らが望む場所で安心して暮らし続けることができる地域の実現を目指しています。これを理想として策定されたのが8個の関連計画です。介護関係の川崎市のこれまでの取り組みは市民総ヘルパー大作戦(平成7年)、地域リハビリテーション構想(平成12年)、高齢者のパワーリハビリテーション事業開始(平成13年)、介護予防いきいき大作戦(平成22年)です。いきいき大作戦は、中高年の生きがいや健康づくり、介護予防の推進に人材育成を図ると共に市民が主体的に行う健康づくりを公私の団体が支援しながら社会全体で健康づくりを進めています。地域包括ケアシステムの基本的な考え方は、今後増加が予想されるなんらかのケアが必要になる方を地域全体で支える為に「助け合いの仕組みを強固にすること」です。理想があっても活用する人がいなければなにもできないと思います。様々な立場の方の意見を聞いても、まだまだ実現できていない現状があります。川崎市では高齢者人口の86%は介護の必要ない状態です。元気に歳を重ねている方への支援がほとんどない状態です。介護保険料を全員が納めていることを考えると不公平感もあると思います。そういったことへの対応も必要だと思います。

